

技術検討作業班の開催について

1 開催の目的

LTE や WiMAX 等のモバイルブロードバンドやスマートフォンの急速な普及により、通信トラフィックの爆発的な増加や通信サービスの利用形態の多様化等、携帯電話を取り巻く環境が大きく変化している。

このため、①電波の有効利用の促進やネットワーク設備のスリム化・低廉化等を図る観点から、LTE 上で音声電話を実現する VoLTE (Voice over LTE) の導入、②携帯端末の利便性向上や通信トラフィックの固定網へのオフロード等を図る観点から、ソフトウェアダウンロードにより 080/090 や 0AB～J の番号を用いた IP 電話を様々な端末で実現するソフトウェアフォン（ソフトフォン）の利用拡大が期待されている。

今後、このような新たな IP 携帯電話サービスの導入を推進し、本分野での我が国の技術競争力を強化するために、国際標準化動向等を踏まえつつ、電気通信回線設備の機能に障害を与えない等の観点から、適切な技術的条件を早急に整備しておく必要がある。

こうした状況を踏まえ、下記の項目について検討を行う。

2 主な検討項目

- LTE 上での IP 音声電話サービス（VoLTE：Voice over LTE）等に関する技術基準（端末設備等規則、事業用電気通信設備規則等）の検討
- 080/090 や 0AB～J の電話番号を用いたソフトウェアフォンに関する技術基準の認証の在り方に関する検討

3 本作業班の主任及び構成員

別紙のとおり。

4 作業スケジュール

平成 24 年 7 月を目処に作業班で一定の取りまとめを行う予定。